

**製品名: EF-2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab10318**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	100kDa

**抗原情報**

遺伝子名	EEF2
別名	EEF2; EF2; Elongation factor 2; EF-2
遺伝子 ID	1938.0
SwissProt ID	P13639
免疫原	抗血清はヒト eEF2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 31-80

**背景**

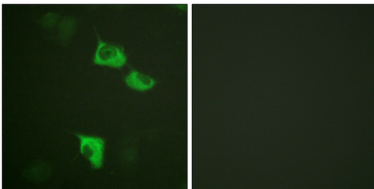
この遺伝子は、GTP 結合性翻訳伸長因子ファミリーのメンバーをコードしています。このタンパク質はタンパク質合成に必須の因子であり、新生タンパク質鎖のリボソーム A 部位から P 部位への GTP 依存性転座を促進します。このタンパク質は、EF-2 キナーゼによ

るリン酸化によって完全に不活性化されます。[RefSeq 提供、2008年7月]機能: このタンパク質は、新生タンパク質鎖のリボソーム A 部位から P 部位への GTP 依存性転座を促進します。、PTM: ジフタミドは 2-[3-カルボキシアミド-3-(トリメチルアンモニウム)プロピル]ヒスチジンです。ジフタミドは、ジフテリア毒素および緑膿菌外毒素 A によって ADP リボシル化される。、PTM:EF-2 キナーゼによるリン酸化は EF-2 を完全に不活性化する。、類似性:GTP 結合伸長因子ファミリーに属する。EF-G/EF-2 サブファミリー。、サブユニット:mRNA 監視 SURF 複合体の構成要素で、少なくとも ERF1、ERF3 (ERF3A または ERF3B)、EEF2、UPF1/RENT1、SMG1、SMG8、および SMG9 から構成される。、

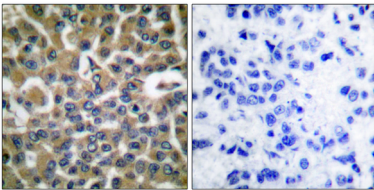
## 研究分野

AMPK

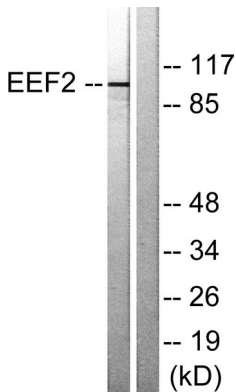
## 画像データ



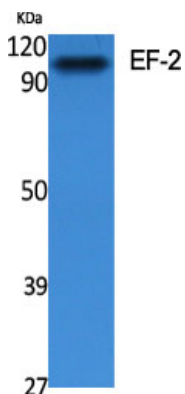
eEF2 抗体を用いた HUVEC 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



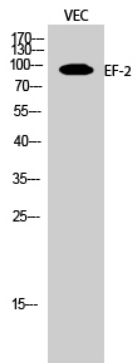
eEF2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



NIH/3T3 細胞ライセートを血清 10%、30%で処理し、eEF2 抗体を用いてウェスタンブロット解析を行った。右レーンは合成ペプチドでブロッキングした。



1: 2000 に希釈した EF-2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



1: 2000 に希釈した EF-2 ポリクローナル抗体を用いた VEC 細胞のウェスタンブロット解析